

川口高校 Q&A (平成31年度入試対応)

福島県立川口高等学校

Q1 川口高校の教育上の特色は、何ですか。

- A 本校は、小規模校の良さを活かしたきめ細やかな指導を行っています。具体的には
- 1) 1クラス 30 名前後のクラス編成
 - 2) 多様な進路希望に対応した授業時間割と授業内容……大学進学から就職まで
 - 3) 習熟度別授業……数学、英語、国語で基礎クラスから発展クラスまで段階別に
 - 4) 個別指導の充実……課外授業、個人添削、個人面談、専門家によるカウンセリングなど
- さらに、地域との交流・連携を重視する諸活動も積極的に行っています。

Q2 川口高校は、どのような生徒を望んでいますか。

- A 川口高校の育成する生徒像は、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」のバランスのとれた生徒です。
I 期選抜では、以下のいずれかに当てはまる生徒を求めます。
- 1) 大学等への進学や学力向上の目標を持ち、学習活動に積極的に取り組もうとする生徒
 - 2) 部活動に主体的に取り組もうとする生徒
 - 3) 社会福祉系への進学・就職を希望しており、福祉について意欲的に学ぼうとする生徒
- なお、II・III期選抜においても、I 期同様に意欲的な生徒の入学を希望しています。

Q3 川口高校には、大学や専門学校等の進学情報が進学校ほど集まらないのではないかと心配です。

- A どの高校も情報収集手段は同じなので、学校差はありません。また、各大学や専門学校からの資料や過去の受験データは豊富にあります。

Q4 川口高校から、国公立大学に進学できますか。

- A 十分可能です。平成 30 年度まで連続で 17 年間、1～4 名が国公立大学に進学しています。
昨年度は、国立の福島大2名、私立では仙台大、東北芸術工科大、東海大などに合格しました。過去の進学先は、長岡造形大、弘前大、秋田大、新潟大、山形大、岩手大、宇都宮大、福島県立医科大、会津大、都留文科大、青山学院大、立命館大などです。難関大学や難関学部への進学を目指した指導体制が整っています。

Q5 川口高校では、進学指導を行っていますか。

- A 夏季・冬季休業中の課外や放課後課外、朝自習などがあり、さらに個人添削や小論文指導、面接指導などの個別指導で一人ひとりの進路実現に向けて対応しています。

Q6 川口高校は、企業からの求人はどのような状況ですか。また、どのような就職指導を行っていますか。

- A ハローワークを通しての求人で、これは各高校ともに共通です。本校は地元企業からの期待も高く、本校生を指定した求人を出していただいています。履歴書指導や面接指導などを個別指導で対応しています。

Q7 私は中学校時代欠席が多いのですが、川口高校へ入学する上で不利になりますか。

- A 不利な扱いはしません。中学校時代は不登校や保健室登校だった生徒が本校を卒業し、進学や就職をしています。本校で有意義な高校生活を送り、夢を目標に変え実現してください。学ぶ意欲が大切です。

Q8 福祉関係ではどのような資格が取得できますか。

- A 「福祉」関連科目の単位取得と実習で、介護職員初任者研修の資格を取得することができます。これまでのホームヘルパー2級に相当する資格です。

Q9 数学・英語・国語における習熟度別授業について、教えてください。

- A 各学年とも、到達度により 2～3 講座に分けています。
上級：発展的な学習をする講座、中級：標準的な学習をする講座、初級：基本的な学習をする講座

Q10 活躍している運動部は、何ですか。

A ボート部（H20,22,23 全国大会出場、H27 東北大会出場）、陸上競技部（H23,24,26 東北大会出場）、バレーボール部や卓球部は地区大会を突破、県大会へ出場するなど、それぞれが活躍しています。

Q11 文化系の部には、どのようなものがありますか。

A 総合文化部（美術班、茶華道班、音楽班、家庭クラブ）とパソコン部があります。

Q12 寄宿舎(県立)に入るための条件と寮に関する負担額はいくらですか。

A 通学が困難と認められた場合は入寮できます。目安は、自宅からの通学時間が片道 2 時間を超える場合です。なお、入寮者はいずれかの部に所属し活動することになります。

寮に関する負担額は、寮費の全額と食費代（朝昼夕）の半額が桐径会※¹から補助されますので、食費代の半額として年間 10 万円程度です。

※1 桐径会とは、金山町、昭和村、三島町、柳津町で組織された川口高校の後援団体です。

A 平成 26 年度から、町営の寮「若桐寮」に入寮することができるようになりました。ただし、金山町教育委員会が書類審査と面接を行い、金山町長が入寮の可否を決定します。自宅が遠方にあるため週末に帰省することができない生徒で、一生懸命勉強しかつ部活動を活発に行うことが入寮の条件です。なお、寮費は無料で、食費は月額 2 万円です。

Q13 平成 31 年度の川口高校の入試について知りたいのですが。

A 詳しくは、インターネットで福島県教育委員会の HP にアクセスして本校の入試情報（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ期選抜）や本校の HP での入試関連情報を参考にしてください。

また、直接本校に問い合わせください。

Q14 Ⅰ期・Ⅱ期選抜は第1希望の高校を受けて、不合格の場合はⅢ期選抜で川口高校を受験しようと思うのですが定員に空きがあるでしょうか。

A Ⅰ期・Ⅱ期選抜の結果、定員を満たしていない場合はⅢ期選抜を行います。例年、Ⅲ期選抜まで実施しています。

Q15 Ⅲ期選抜で不合格になることがありますか。

A 選抜入試ですから、不合格になる場合があります。（Ⅰ・Ⅱ期選抜も同様です。）

Q16 入学時に必要な費用はどの程度ですか。また、町・村などからの支援はありますか。

A 諸経費（PTA会費・生徒会費・後援会費・入会費等）約4万円、制服代約5万円、運動着代約2万円、教科書代約2万円がかかり、合計13万円程度が必要です。

本校は桐径会からの財政的支援があるおかげでPTA会費・後援会費・生徒会費が低く抑えられており、さらには各種大会参加等の旅費・宿泊費の補助もあり、保護者の負担は軽減されています。

また、桐径会からは3年間で生徒一人あたり7万円（1年次3万円、2年次2万円、3年次2万円）の支援金の支給や、通学費の補助もあります。

Q17 授業料について教えてください。

A 平成 30 年度の授業料は計約 12 万円です。

ただし、一定の要件※²を満たした方は、「高等学校等就学支援金」支給制度を利用することができ、授業料の実質的な負担はありません。

※2 一定の基準とは、所得制限規準のことです。

Q18 会津地区外からも入学できますか。 **A** 福島県内、県外どこからでも入学することができます。

質問や問い合わせ 電話 0241-54-2154 川口高校